

第 28 回新構造・機能制御と傾斜機能材料シンポジウム(FGMs-2017)のご案内

傾斜機能材料 (Functionally Graded Materials: FGMs) は、スペースプレーンの機能特性を飛躍的に向上させる新しい科学技術コンセプトとして我が国で発明され、現在では切削工具などものづくりを支える産業ツールをはじめ、光伝送ケーブルなど先端情報通信システムにも応用されており、さらに、最近の国際的研究では、傾斜構造化を含めた人為的規則構造制御へと展開しており、新しい広がりを見せています。また、近年では従来 material に付加価値をつけることが重要とされており、FGMs の需要は今後もますます高まりつつあります。

本シンポジウムでは、材料の構造や組成などの傾斜化に基づく新機能発現を目指した基礎研究および実用化開発に関する研究に加えて、新しい規則的構造制御と機能発現に関する講演を幅広く募集いたします。また、今回のシンポジウムでは、近年、技術が急速に発展してきた 3 次元粉末積層造形法(3D プリンティング)に関する特別企画セッション (テーマ名: 傾斜構造化への 3 次元積層造形法の応用ワークショップ) の開催も予定しております。ぜひ、3 次元粉末積層法の傾斜構造化への応用に興味を持たれている皆様にお集まりいただき、最近のご研究を講演いただくとともに今後の可能性について議論したいと考えております。さらに、本シンポジウムでは、若手研究者の意識向上と育成のため、35 歳以下の発表者を対象に FGMs 奨励賞の審査選考と表彰を企画しております。皆様のご講演お申し込みとご参加をお待ち致しております。

なお、発表者には FGMs の専門学術雑誌「Journal of Functionally Graded Materials(FGMs)」への投稿料割引サービスがあります。超過ページ料金やカラー掲載料等はございませんので、ご投稿をお願いいたします。

講演・参加募集

日 時: 2017 年 8 月 7 日(月) ~ 8 日(火)

場 所: 名古屋工業大学 4 号館 1 階 ホール

主 催: 傾斜機能材料研究会

共催 (五十音順: 予定): 航空宇宙技術振興財団、物質・材料研究機構、未踏科学技術協会

協賛 (五十音順: 予定): 応用物理学会、日本機械学会、日本金属学会、日本材料学会、日本セラミックス協会、日本鉄鋼協会、日本熱電学会、日本複合材料学会、腐食防食協会、粉体粉末冶金協会

発 表: 講演発表 (質疑含み 20 分)、要旨集配布

表 彰: FGMs 奨励賞

*対象は、若手研究者・技術者・学生 (2018 年 4 月 1 日現在 35 歳以下) の発表者 (筆頭著者かつ講演者)

*FGMs 奨励賞受賞講演については、研究会 HP にて概要掲載を予定していますので、受賞者には、後日掲載を依頼します。

参加費： 一般：(会員) 7,000 円、(会員外) 10,000 円、(共催・協賛会員) 7,000 円
学生：3,000 円

昼 食： 会場内および会場周辺にコンビニやレストランがあります。当日、会場にて地図をお渡しいたします。

懇親会： 日時：2017 年 8 月 8 日 (火) 2 日目の講演終了後
会場：名古屋工業大学 校友会館 1 階 Cafe Sala (カフェ サラ)
費用：3,500 円
*参加人数の把握のため、事前登録へのご協力をお願いいたします。

交通手段： JR 中央線「鶴舞」駅 徒歩 7 分
市営地下鉄鶴舞線「鶴舞」駅 徒歩 10 分
アクセスマップ：<http://www.nitech.ac.jp/access/index.html>

締 切： 発表申込・要旨原稿・事前登録：2017 年 6 月 9 日 (金)
*所定様式をダウンロードして必要事項を記入の上、シンポジウム事務局専用メールアドレス(fgms_sato@lab-ml.web.nitech.ac.jp)宛に、必要書類を添付して送信ください。なお、事務局にて書類を確認した後、書類拝受のご連絡をメールにてお返事いたします。

詳 細： 本シンポジウムの詳細および特別企画セッション「傾斜構造化への 3 次元積層造形法の応用ワークショップ」の詳細は、下記の傾斜機能材料研究会ホームページをご参照ください。
傾斜機能材料研究会ホームページ：<http://www.fgms.net/>

問合先： 傾斜機能材料シンポジウム事務局担当：佐藤 尚
連絡先：〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町
TEL&FAX: 052-735-5293
E-mail: fgms_sato@lab-ml.web.nitech.ac.jp
(傾斜機能材料シンポジウム事務局専用メール)